

2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 日本パワーファスニング株式会社
 コード番号 5950 URL <http://www.jpfn-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 土肥 雄治
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 海保 好秀
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6442-0951

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	5,278	△0.9	△167	—	△268	—	△449	—
2018年12月期第3四半期	5,328	△6.9	△174	—	△217	—	△198	—

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 △381百万円 (—%) 2018年12月期第3四半期 △343百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	△27.72	—
2018年12月期第3四半期	△12.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	9,523	2,713	28.5
2018年12月期	8,642	3,092	35.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 2,710百万円 2018年12月期 3,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年12月期	—	0.00	—		
2019年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	1.3	△100	—	△160	—	△340	—	△20.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	18,688,540 株	2018年12月期	18,688,540 株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	2,463,276 株	2018年12月期	2,463,241 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	16,225,285 株	2018年12月期3Q	16,225,431 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用や所得環境の改善が見られる一方で、米中貿易摩擦の深刻化や英国のEU離脱問題を始めとする世界経済の減速を背景に、輸出や生産に弱さが見られるなど景気の停滞感が強まり、先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの業績に関連の深い住宅市場におきましては、賃貸住宅の不振に加え、持家住宅についても弱さが見られ、新設住宅着工戸数は前年同期に比べ2.0%減少しました。

このような経済環境のもと、当社グループは新製品の開発強化や従来品のグレードアップ等、競争力の強化に努めるとともに事業所の統廃合や資産売却を進める等、中期経営計画(2018年2月策定)で掲げた重点施策を推進し、収益力の基盤強化と経営のスリム化に取り組んでまいりました。一方で、原材料価格や運賃等の諸経費の上昇が継続する等、依然として厳しい経営環境が続いております。

かかる状況の下、当社は2019年8月にアドバンテッジアドバイザーズ株式会社と経営全般に対するアドバイスと経営支援を目的とした事業提携契約を締結するとともに、同社がサービスを提供するファンドに対して新株予約権及び転換社債型新株予約権付社債を発行し、経営管理体制の強化と成長資金の確保に努めました。詳細につきましては、2019年8月7日発表の「事業提携に関するお知らせ」及び「第三者割当により発行される第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」をご参照ください。

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比0.9%減の5,278百万円となりました。日本市場では一般建築用を中心にファスナー・ガスツールの売上が比較的堅調に推移し、昨年11月に事業撤退した太陽光発電パネル組み立て加工の売上減少をカバーしたものの、中国市場において自動車用部品の売上が低調に推移しました。営業損益は、原材料価格や運賃等の諸経費の上昇分を売価へ転嫁することが遅れていることに加え、中国での売上低調による固定費負担の増加から167百万円の損失(前年同期は174百万円の損失)となりました。経常損益は外国為替相場の変動により、当社の外貨建資産及び在外連結子会社の円建債務などにかかる為替差損を計上したこと及び新株予約権付社債の発行に伴う諸経費の発生等により、268百万円の損失(前年同期は217百万円の損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は投資有価証券に係る評価損の計上や、生産物流体制再編に伴う事業再編損の追加計上等により449百万円の損失(前年同期は198百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

資産合計は前連結会計年度末に比べ881百万円増加の9,523百万円となりました。これは現金及び預金の増加393百万円、受取手形及び売掛金の減少147百万円、電子記録債権の増加479百万円並びに商品及び製品の増加234百万円が主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ1,260百万円増加の6,809百万円となりました。これは新株予約権付社債の発行による増加549百万円及び短期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の増加1,217百万円並びに長期借入金金の減少451百万円が主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ378百万円減少の2,713百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少449百万円及びその他有価証券評価差額金の増加119百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は計画を下回っている状況ではありますが、今後、業績予想に関して修正する必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	798,708	1,192,376
受取手形及び売掛金	1,699,645	1,552,629
電子記録債権	584,050	1,063,593
商品及び製品	1,125,595	1,359,828
仕掛品	362,675	364,072
原材料及び貯蔵品	585,853	590,344
その他	101,852	85,361
貸倒引当金	△219	△289
流動資産合計	5,258,163	6,207,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	872,133	924,050
機械装置及び運搬具(純額)	580,130	567,662
土地	1,090,077	1,090,077
その他(純額)	127,675	82,846
有形固定資産合計	2,670,017	2,664,636
無形固定資産	84,071	77,981
投資その他の資産		
投資有価証券	292,721	268,765
その他	343,319	312,851
貸倒引当金	△6,261	△8,757
投資その他の資産合計	629,779	572,859
固定資産合計	3,383,867	3,315,477
資産合計	8,642,031	9,523,394

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	791,799	775,601
電子記録債務	681,250	703,802
短期借入金	1,123,620	2,428,585
1年内返済予定の長期借入金	820,665	733,083
未払法人税等	22,475	14,647
賞与引当金	424	39,388
その他	422,862	354,129
流動負債合計	3,863,097	5,049,237
固定負債		
新株予約権付社債	-	549,976
長期借入金	1,532,678	1,080,930
退職給付に係る負債	8,950	4,915
その他	145,179	124,873
固定負債合計	1,686,807	1,760,694
負債合計	5,549,905	6,809,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,550,000	2,550,000
資本剰余金	1,528,007	1,528,007
利益剰余金	△710,549	△1,160,238
自己株式	△412,259	△412,264
株主資本合計	2,955,197	2,505,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,755	46,701
土地再評価差額金	△221,272	△221,272
為替換算調整勘定	430,955	379,779
その他の包括利益累計額合計	136,927	205,207
新株予約権	-	2,749
純資産合計	3,092,125	2,713,461
負債純資産合計	8,642,031	9,523,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,328,005	5,278,311
売上原価	4,234,722	4,135,019
売上総利益	1,093,283	1,143,291
販売費及び一般管理費	1,267,998	1,310,894
営業損失(△)	△174,714	△167,602
営業外収益		
受取利息	3,422	1,528
受取配当金	6,535	8,564
その他	17,241	9,597
営業外収益合計	27,198	19,691
営業外費用		
支払利息	26,494	30,666
社債利息	-	572
社債発行費	-	21,088
為替差損	29,362	51,394
その他	14,127	17,231
営業外費用合計	69,984	120,954
経常損失(△)	△217,499	△268,865
特別利益		
固定資産売却益	-	33,097
子会社株式売却益	75,717	-
特別利益合計	75,717	33,097
特別損失		
投資有価証券評価損	-	157,824
事業再編損	-	41,603
貸倒引当金繰入額	-	2,528
減損損失	47,494	-
特別損失合計	47,494	201,956
税金等調整前四半期純損失(△)	△189,277	△437,725
法人税等	8,874	11,963
四半期純損失(△)	△198,151	△449,688
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△198,151	△449,688

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△198,151	△449,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,860	119,456
繰延ヘッジ損益	180	-
土地再評価差額金	△32,961	-
為替換算調整勘定	△82,967	△51,176
その他の包括利益合計	△145,608	68,280
四半期包括利益	△343,760	△381,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△343,760	△381,408
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。